

\mathbb{R} で考える. 関数 f の振動量は

$$o(f, x) = \lim_{\delta \rightarrow 0} \left(\sup_{y \in I_x(\delta)} f(y) - \inf_{y \in I_x(\delta)} f(y) \right) \quad (0.1)$$

で定義される. ここで, $I_x(\delta) = (x - \delta, x + \delta)$ である. 関数 f が x で連続であることと, $o(f, x) = 0$ が同値であることを示せる?

$$\sup_{y \in I_x(\delta)} f(y) - \inf_{y \in I_x(\delta)} f(y) \leq \epsilon \quad (0.2)$$

が任意の $\epsilon > 0$ で成り立つ時に, なぜ

$$\lim_{\delta \rightarrow 0} \left(\sup_{y \in I_x(\delta)} f(y) - \inf_{y \in I_x(\delta)} f(y) \right) = 0 \quad (0.3)$$

になるのですか?

関数 $f: \mathbb{R} \rightarrow \mathbb{R}$ が $x \in \mathbb{R}$ で連続であることは,

$$\lim_{\delta \rightarrow 0} \sup_{|x-y| < \delta} |f(y) - f(x)| = 0 \quad (0.4)$$

となるための必要十分条件であることを示したい.

まず, 十分性を示す. 任意の $\epsilon > 0$ をとる. f が x で連続だから,

$$\exists \delta_0 > 0, |x - y| < \delta_0 \Rightarrow |f(x) - f(y)| < \epsilon \quad (0.5)$$

となる. ここで, $\gamma = \delta_0$ とする. この時, $\delta < \gamma$ を満たす任意の $\delta > 0$ に対し,

$$|x - y| < \delta \Rightarrow |f(x) - f(y)| < \epsilon \quad (0.6)$$

となる. よって,

$$\sup_{|x-y| < \delta} |f(x) - f(y)| \leq \epsilon \quad (0.7)$$

となる. ϵ 未満であることを示すことができればいいのだが, ここで行き詰まっている. 何か間違えているか?